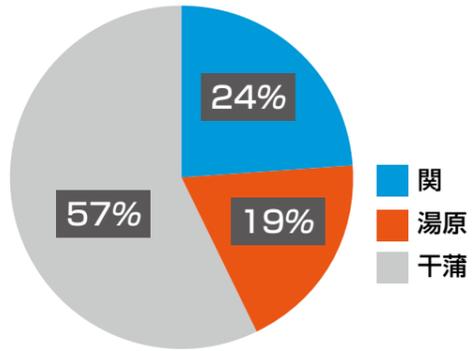
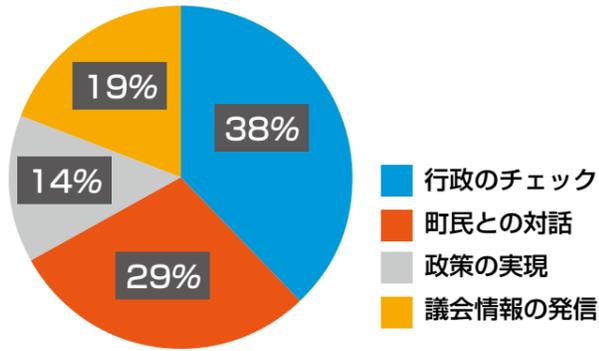


～ 議会報告会アンケート結果 ～

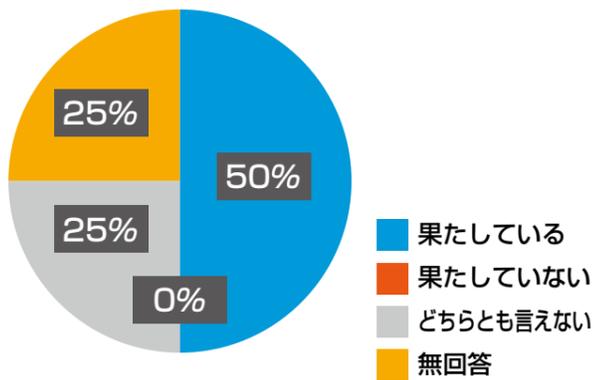
地区別参加状況



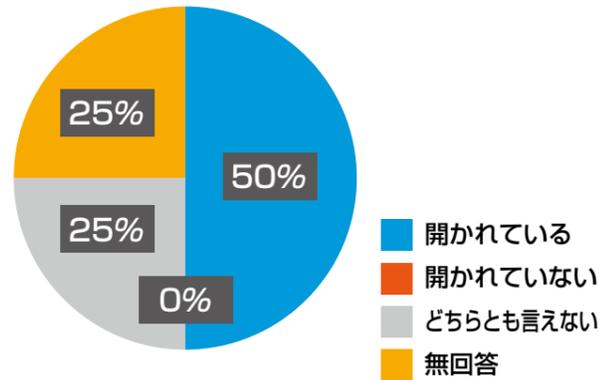
議会に期待すること



議会活動の評価



情報公開



参加者の方からいただいたご意見（抜粋）

- ・もっとPRが必要ではないか。
- ・会議資料を事前に配布してほしい。
- ・大変よかったと思う。次回もよろしく。
- ・これからも頑張ってください。

貴重なご意見ありがとうございました



▲湯原会場



▲関会場



▲干蒲会場

平成28年11月20日（日）、干蒲、湯原、関の3会場で平成28年度第2回議会報告会を開催しました。
平成27年度の主な事業・決算の報告の後、参加者との意見交換を行いましたので、その一部をお知らせします

主な質疑応答

【賑わい拠点】

問 ミニスーパーは町で建設するの？ また、小売店は大丈夫なのか。

答 町で建設し無償で貸与します。町や商工会からの問い合わせに、小売店から明確な返答はなかったと聞いています。

問 ミニスーパーの経営が成り立たず撤退などの場合、公的資金の投入はないのか。

答 赤字でも町からの補てんはありませんが、すぐに撤退はないと思います。通行車両の利用者が増えると想定しているようです。

【くらし研究所】

問 ぐらし研究所は必要か。
答 地方創生事業の一つとして移住定住の情報発信拠点となつていますが、町単独の事業としては取り組まなかったものと思います。

【空き家対策】

問 町には寄付を受ける基準があるのか。

答 現在、町では「上下水道完備で修繕費が150万円以下」などの条件を考えています。

【観光施設整備】

問 鏡清水の東屋が倒壊している。地域で誇れる観光施設が必要ではないか。

答 東屋だけでなく、街道整備も強く要請していきたいと思つています。

【有害鳥獣対策】

問 イノシシ対策を重点的に取り組んでほしい。
答 ワナの有資格者が14人に増員されましたので、今後の活動が期待されます。

問 鉄砲免許の取得にも3分の2の助成をしてほしい。
答 鉄砲免許を取得しても5年間は駆除隊の活動ができないので、農地付近の林地を伐採することが効果的な被害対策と思われまふ。

今回初めて干蒲地区で開催しましたが、各地区の皆さんから多くのご質問やご意見をいただきました。
今後多くの方々に参加いただける報告会を目指し、取り組んでいきたいと考えています。
実行委員長 菅原研治